

# 美祢駅周辺の土地利用と整備に 向けた市民ワークショップ

---

第1回 「現状や課題などを確認し、美祢駅周辺を目的や用途に分け配置し、必要な施設について検討しよう！」

日時 令和3年12月20日(月) 18時～20時

場所 美祢市民会館2階大会議室

美祢市建設農林部建設課

# ★ ワークショップの狙い ★

- ◆ 駅周辺に、にぎわいや活気がなくなっている…
- ◆ 駅周辺に、〇〇があればいいのに…
- ◆ 駅周辺に、年間通じて人通りがあるといいのに…

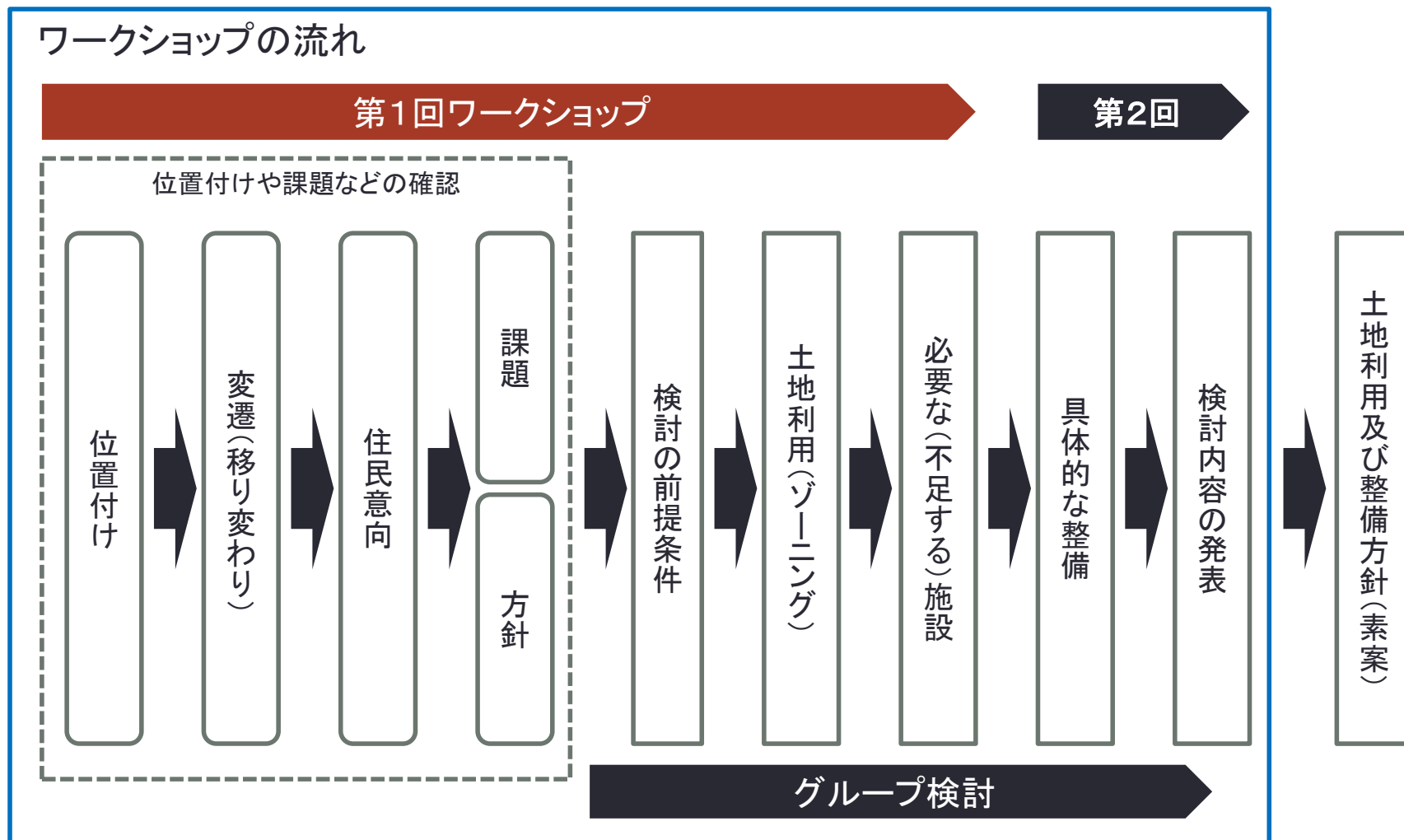
こんなことを感じたことはありませんか？

市では、「これまで」と5年、10年、20年後の「これから」を見据え、美祢駅周辺の「にぎわい再生」などを目的に、土地利用や整備に向けた検討を開始。



検討では、行政的な視点だけではなく、市民目線で美祢駅周辺がどんなまちになったらいいか、みんなで意見やアイデアを出し合うワークショップを開催し、今後に反映！！

# ★ ワークショップの流れ ★



市の計画では、美祢駅周辺の  
位置付けがどうなっ  
ているか、確認しよう！！

---

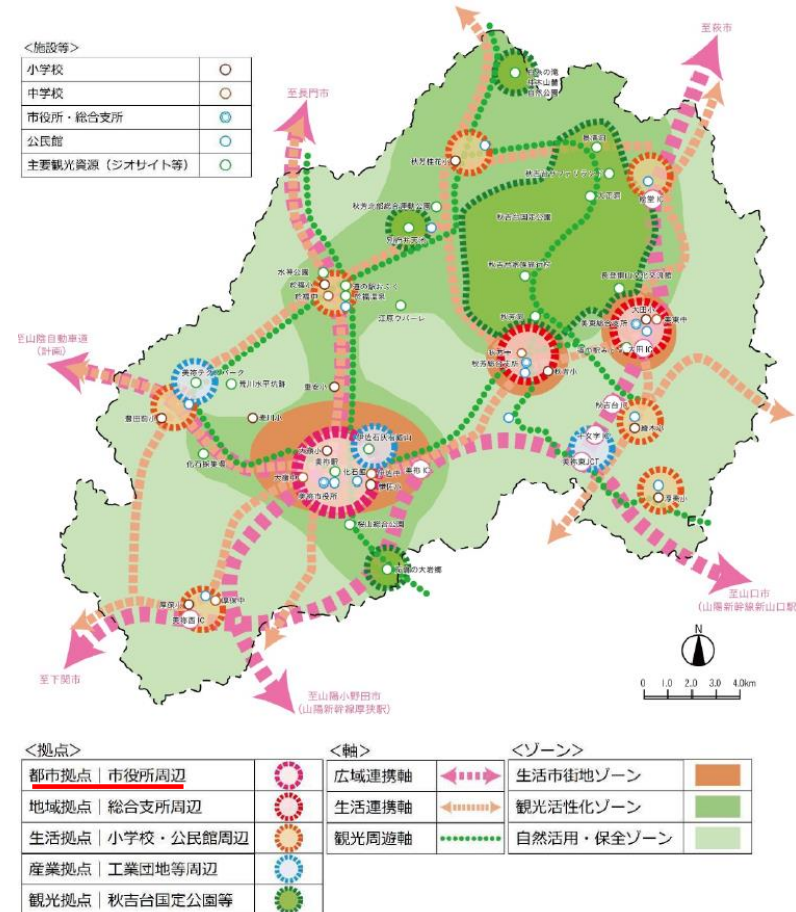
# 1. 位置付け

## (1) 第二次美祢市総合計画

- 隣接市との広域的な連携と補完関係の構築  
(例: 県民局・保健所(宇部市)、農林水産事務所(美祢市))
- 市民全体の日常生活と多様な都市活動の確保
- 中枢的機能の集積と公共交通等の利便性に優れた拠点

## (2) 美祢市都市計画マスタープラン

- JR美祢駅周辺を中心市街地
- 商業・業務の拠点と、店舗、飲食店、事務所、娯楽施設等の多様な都市機能の維持・集積
- 賑わいや活力等を創出する土地利用
- 本市の顔となる市街地環境の形成
- 市街地と河川空間の一体的な保全・活用



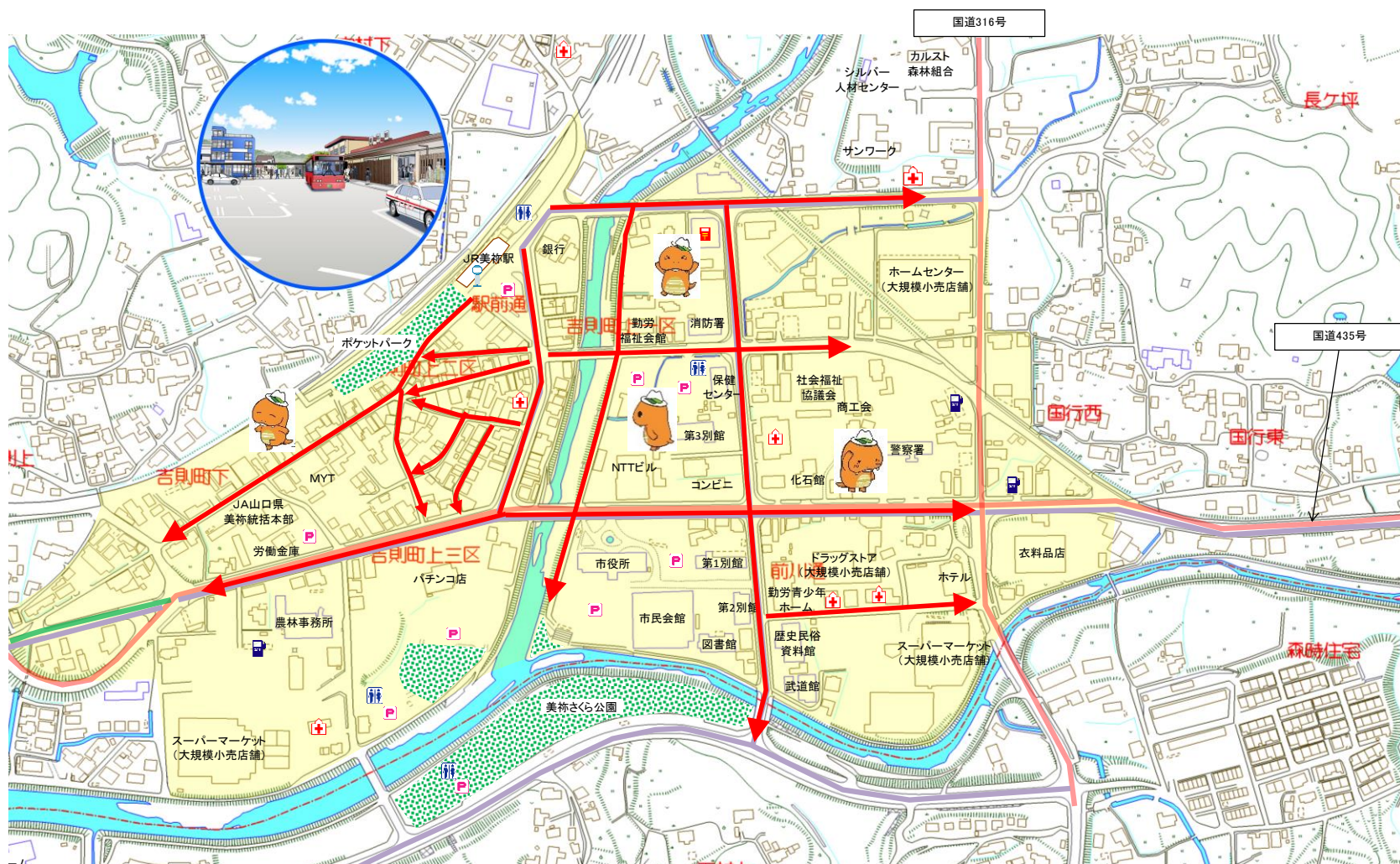
### (3) 美祢市地域公共交通網形成計画 改訂版

- 美祢駅は鉄道・バス・タクシーなどの主要な公共交通結節点

### (4) 美祢市都市・地域拠点活性化計画

- 美祢駅を起点に、人の流れや交流を生み出し、賑わいを創出
- 市民の日常生活を安心・便利なものとするため、次の施設を維持・誘導

都市機能	維持・誘導する施設
行政	本庁、消防防災センター、県施設
福祉	総合福祉施設、地域包括支援センター、高齢者福祉施設、保健センター
子育て支援	保育所、認定こども園、児童クラブ、病児保育施設
商業	大規模小売店舗(売場面積1,000㎡以上)、その他小売店舗等
医療	病院、救急医療病院、診療所
金融	金融機関、ATM
教育・文化	小・中・高校、図書館、文化施設、公民館、生涯学習施設等
宿泊	ホテル等



公共交通結節点である美祿駅を起点に、多様な都市機能が維持・集積し、人の流れや交流、賑わいを創出することが求められている。

美祢駅周辺の  
変遷(移り変わり)を  
確認しよう！！

---

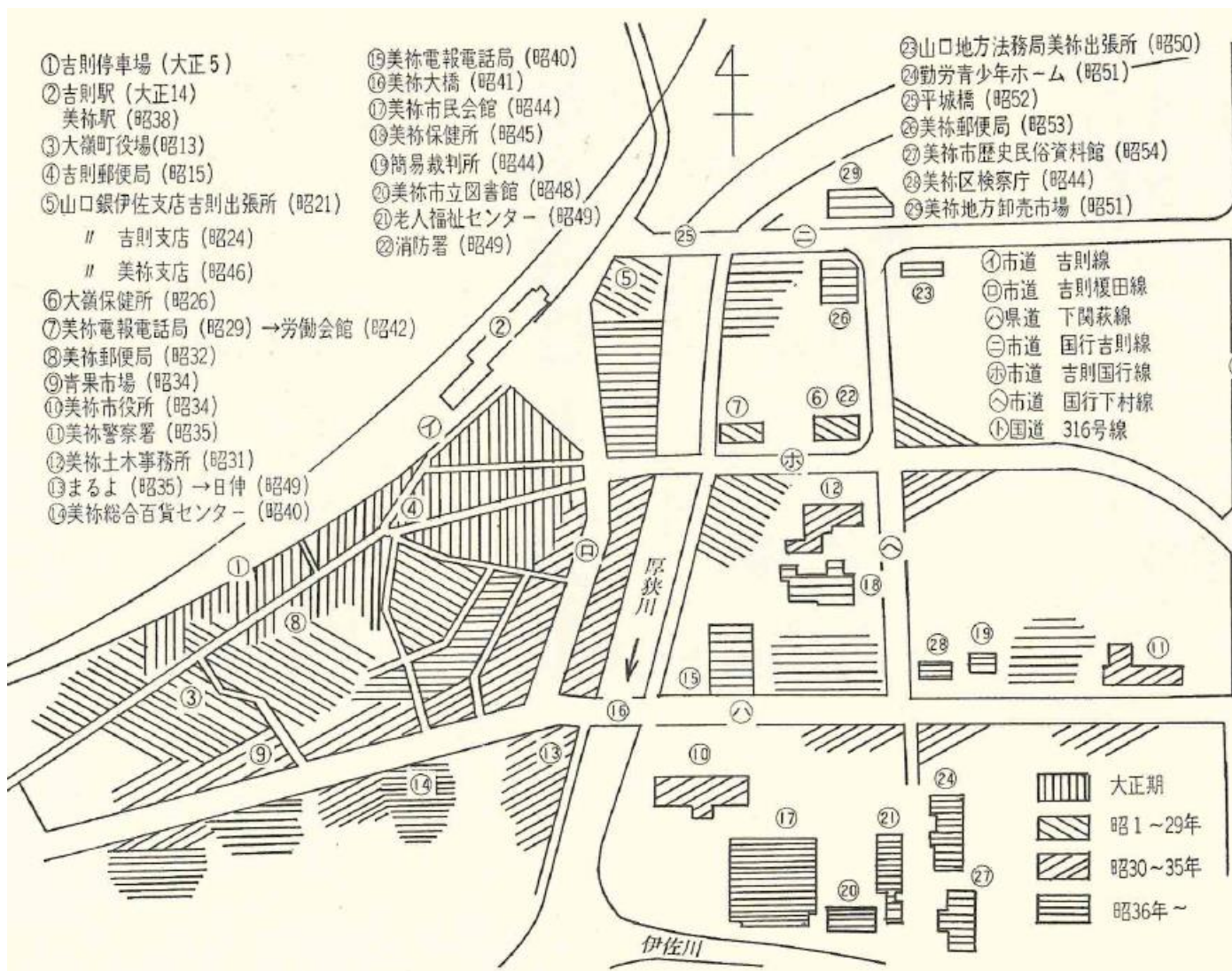


## 2. 変遷(移り変わり)

### 昭和期

- 昭和29年 3町3村(大嶺・伊佐・豊田前町、於福・東厚保・西厚保村)の合併(旧美祢市)により、中心市街地の整備検討開始
- 昭和33年～ 街路や吉則駅(現美祢駅)前広場など整備開始
- 昭和34年 本庁舎建設
- 昭和35年頃～ 駅前通りを中心に商店増加(商店街形成)
- 昭和44～54年 市民会館、市立図書館、歴史民俗資料館など建設

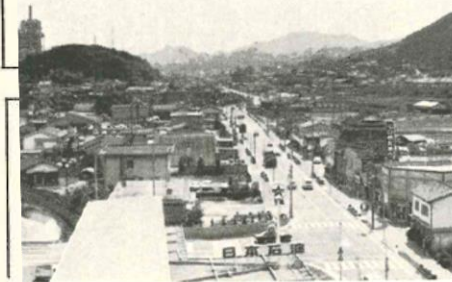
※昭和30年代後半～ 石炭危機や高度経済成長に伴い人口減少



美祿駅前整備



市街地西部(商業地域)



市街地東部

図：美祿市史 (S57. 3. 31発行) (抜粋)

## 平成の前～中期

- 平成3～5年度 駅前通り歩道やポケットパークの整備  
国道435号沿いの歩道や街路灯の整備
- 平成17～21年度 美祢さくら公園や渋倉伊佐線歩道の整備(改良延長中)
- 平成20年 1市2町が合併し「(新)美祢市」が誕生



## 平成の後期～現在

- 国道316号沿道に商業機能等が拡散  
⇒ まちなかは徐々に衰退  
空き店舗、空き家、公共遊休施設が目立ち  
にぎわいや活気がなくなっている
- 平成27年 Mineにぎわいステーション開設
- 令和3年 駅前にある2つのバス停を  
駅舎前面に集約
- // 公設塾minetoの開設



## 「魅力ある都市拠点づくり」始動

- 令和3～4年度 新本庁舎の建設(予定)
- 現在 美祢市立図書館の建替え検討中  
(賑わい貢献や施設の複合化も含めて検討)



60年ぶりにまちなみが変わるチャンス！  
衰退しているまちなみににぎわいを取り戻そう！

これまで行われた美祢駅周辺に  
対するアンケート結果等を  
確認しよう！！

---

### 3. 住民意向(アンケート・ワークショップ結果)

#### (1) 産業の振興や子育ての充実 (第二次美祢市総合計画)

##### ■産業の振興のために市が力をいれるべきこと。(複数回答)

ほとんどの対象で「遊休農地の活用、後継者育成などによる第一次産業の振興」が上位にあがっています。「40歳未満」の比較的年代の若い方は「駅周辺地域などの活性化」「大型店を核とした商業地区の備」が上位にあり、商業の活性化の要望が強い傾向にあります。

それぞれの割合を比べると、「40歳未満」では「駅周辺地域などの活性化」、「市職員」では「企業や研究機関などの誘致」が比較的高くなっています。



図 第二次美祢市総合 (抜粋)

##### ■子育ての充実のために市が力をいれるべきこと。(複数回答)

「乳幼児や子どもに対する医療費助成などの充実」が最も高くなっています。次いで、「一時保育(緊急時や用事の際などに一時的に預かる制度)の充実」が続いています。

分類ごとに割合を比べると、「40歳未満」では「保育所・幼稚園・子ども園の整備拡充」「子どもの遊び場の整備」が比較的高くなっています。

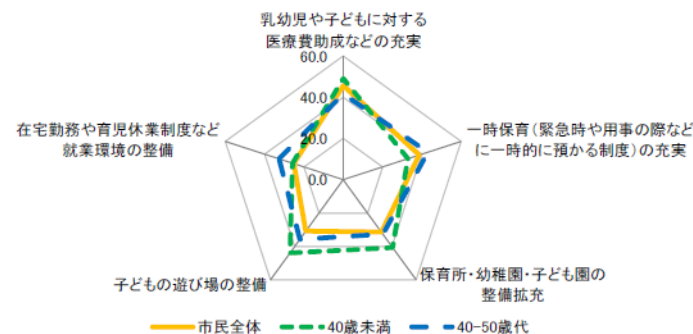
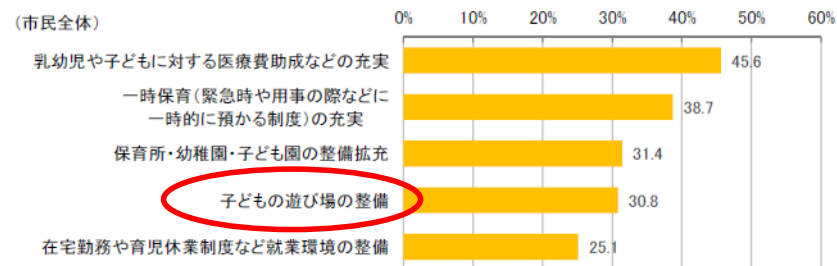


図 第二次美祢市総合 (抜粋)

## (2) 大嶺町東分・伊佐町下村地区の強み、弱み、将来必要なこと（第二次美祢市総合計画）

■これまでの主な取組（地域が行っている地区振興の取組）		
・清掃活動	・防災訓練	・消防出初式
・公民館活動	・地区サロン	・親子マラソン
・地区別夏夜祭	・地神祭(地鎮祭)	・ランタンナイト
・花いっぱい運動	・登下校の見守り	・消防・救急フェア
・庁舎建設の地区の取組	・野外音楽祭(ライズアゲイン)	・年末夜警・夏季訓練(消防団)
・お宮の祭り・お大師様・お彼岸	・みこし(子供みこし)	・消防防災センター・消防庁舎建設
・草刈り(厚狭川岸)・桜公園美化	・社会福祉協議会の行事の参加・協力	・地区運動会・スポーツ大会・グラウンドゴルフ
・トトレ市場(地産品自主販売)・トラック朝市	・さくら祭り・紅葉祭り・七夕まつり・十六夜祭・来福まつり	

■「地区の宝」(強み・魅力)		
・雲海公園	・駅がある	・河川公園
・警察署がある	・高校がある	・ホテルがある
・飲み屋がある	・子どもが遊ぶ公園	・高速バスが便利
・美祢ダムがある	・工業団地がある	・市民会館があること
・ニュータウンがある	・美祢線、振り鉄の穴場	・化石など歴史的な資源
・生活環境が整っている	・桜の名所・厚狭川の桜並木	・学校と地区との行事がある
・行政機関が集中している	・市・交通の中心、十字路、公共機関が集中している	・交通の利便性・道路網が整備されている
・大人も子どもも挨拶をきちんとできる	・薬局がたくさん・医療機関が多い(市立病院がある)	・中学の生徒数が多い、部活が盛ん、他地域より子どもが多い

■「地区の課題」(弱み・改善点)		
・活気がない	・建物が古い	・大学がない
・道路狭目	・マンションがない	・公共交通機関の不足
・図書館が物足りない	・景観に統一性がない	・水に石灰が混じっている
・美祢線の本数が少ない	・買い物物ができない(衣類等)	・外食店が少なく選択できない
・地区内のつながりが希薄	・おしゃれなカフェがない	・ポイ捨てごみが多い(歩道)
・石灰岩・セメントの粉塵あり	・花が少ない、咲く期間も短い	・低所得の高齢者の生活が厳しい
・少子高齢化・高齢者世帯の増加	・広いため、インフラ整備が大変	・夜間営業している娯楽施設がない
・大型商業施設・本屋・映画館がない	・若い人が来る企業・働く場所の確保	・子ども・学生の遊ぶところがない・少ない
・高齢者世帯の食事の内容が心配	・空き家の利活用方法・耕作しない田畑が荒れている	・モーター車等の周辺の雑草・植木の整備がされていない
・線路、構内の草、市の中心的な交通拠点が荒れては鉄道も寂れるが、町に活気も元気もない姿が見える	・家と家との交流つながり、協力関係が少ない	・市の古いスローガンが残っている

■地区の将来に必要なこと		
行政面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター施設の整備(人が集まるような)</li> <li>・住民サービス(特に福祉面での)</li> <li>・働く場の獲得、誘致活動</li> <li>・インフラ整備</li> <li>・図書館の整備(本屋がない)</li> <li>・基礎行政機関の維持</li> <li>・駅前拠点</li> <li>・子ども・子育てしやすい環境</li> <li>・組織のスリム化</li> <li>・起業に向けた財政的な支援</li> <li>・事業の合理化。複数の事業を掲げず、主体となる事業の決定</li> <li>・空き家を使った効率的な利活用</li> <li>・市の魅力をたくさんPRする</li> <li>・病院の維持</li> <li>・病院(医院)で、人口の割に多い科もあるが全くない科もあるので、せめて、その科の誘致を</li> <li>・ごみ収集の工夫(ごみを出しやすくする)</li> <li>・外出時の交通手段</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今ある自然を利用した集客力のあるイベントなど</li> <li>・現存する建物を利用して魅力ある物にする</li> <li>・空き家・空き耕地・無管理の山、個人不動産の流動化補助</li> <li>・行政が住民に協力してくれる体制が欲しい</li> <li>・若者の意見が取り入れられる行政</li> <li>・①道路網が高度②空き施設あり③自然災害少ない環境、これらを活かす</li> <li>・住む人多いこと、年齢にバランスがある→若い人、仕事、老人</li> <li>・住環境</li> <li>・空き家が少ない</li> <li>・一空き地・田畑が少ない、荒地なし</li> <li>・一空き地の管理者がいること</li> <li>・一環境が良いこと(お花いっぱい)</li> <li>・一危険なところがない</li> <li>・各世帯にタブレット支給、AI時代を迎えるにあたって!</li> </ul>
	住民面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の学校に進学する</li> <li>・商店さんの頑張る</li> <li>・地区内の便利な所への移住</li> <li>・身近なものは市内で買う</li> <li>・地域の一体感</li> <li>・地域のつながり</li> <li>・地区主体の行事等の開催</li> <li>・バス利用を日常化</li> <li>・景観のルールを決める</li> <li>・財政に頼らない</li> <li>・危機感を持つ</li> <li>・移住者へ対する、地域ごとの取り組み特色を競うような…</li> <li>・自治会活動の活性化</li> <li>・何か人々の欲を刺激するスポーツ</li> </ul>

図 第二次美祢市総合（抜粋）



### (3) 大嶺町東分・伊佐町下村地区を発展させる取組、目指すスローガン(第二次美祢市総合計画)

■ 地区を発展させる取組	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域拠点を作る(決める)</li> <li>• <u>都市機能の集中</u></li> <li>• IT や英語など特化した特色ある教育</li> <li>• 図書館の新設</li> <li>• 働く場の確保(IT 企業の誘致など)</li> <li>• 地元企業の育成</li> <li>• 空き家の高齢者利用、グループホーム的</li> <li>• 人の繋がり               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 高齢者の見守り活動</li> <li>→ 防災・災害時対応・避難訓練</li> </ul> </li> <li>• 企業誘致</li> <li>• 子どもの遊び場となる公共内施設の整備</li> <li>• 地区独自のイベントで活性化</li> <li>• 閉校・廃校を利用した起業推進</li> <li>• 起業・企業誘致の成功事例をつくり、PR を行う</li> <li>• 地域コミュニティの充実、集まって・特技を生かし、自分を、地域を活かす</li> <li>• 5軒組をつくって、毎月1軒ずつに集まって昼食をとり、理解を深める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 他市外から来る魅力があるショップやカフェが欲しい</li> <li>• <u>桜まつりをドローンでとって美祢市のホームページで発信</u></li> <li>• 雲海カフェ</li> <li>• 仕事がある</li> <li>• 企業誘致を行政・市議会議員頑張らせて下さい</li> <li>• 弁天池の水、活用方法はないか</li> <li>• 地区行事を増やす</li> <li>• 運動会・夏休みの納涼祭</li> <li>• 十六夜の復活</li> <li>• 月に2回公民館主催で映画を上映</li> <li>• <u>美祢駅周辺の環境美化</u></li> <li>• 火葬場に花を植えてほしい、各地域で「花いっぱい」をうたっているのに、人生最後の場所に1本もない、寂しい</li> <li>• 眠れている人材・資源の活用(退職した人・有能な人)</li> <li>• 教育の力、美祢の良さをしっかり学ぶ人を自分同様大切に「心」を養う</li> </ul>
■ 目指すべきスローガン	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地元指向都市</li> <li>• インフラコストの削減</li> <li>• 大嶺町東分一極集中の実現</li> <li>• ボランティアの笑顔あふれる町</li> <li>• 大自然、心の安らぎ、頑張ろう美祢</li> <li>• 美祢市の見本になろう</li> <li>• 起業誘致幹旋都市美祢</li> <li>• 産・官・学のみち</li> <li>• 行政と住民の一体感で美祢のすごさを発信しよう</li> <li>• 笑顔集う</li> <li>• ワクワクドキドキな地域づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 安心安全楽しい人生</li> <li>• 安全・安心、この町大好き</li> <li>• ショッピングといえばみね！（企業誘致）</li> <li>• やさしさと笑顔のみね</li> <li>• 笑顔いっぱい 今日もありがとう</li> <li>• 緑・花・人の町、美祢</li> <li>• めざせ発展、夢の未来へ</li> <li>• 守ろう わが町 わが故郷</li> <li>• めざそう 共に 笑顔の 美祢の里</li> <li>• 共に築こう 夢の未来</li> <li>• 色彩豊かな核となるまちみね</li> </ul>

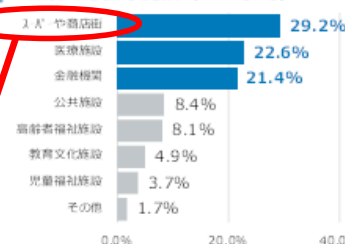
図 第二次美祢市総合（抜粋）

### (4) 美祢地域の満足度・重要度（美祢市都市計画マスタープラン）

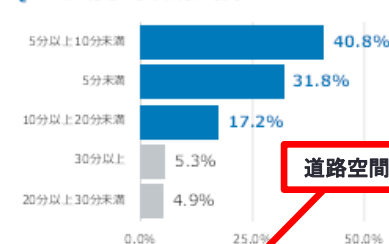
表 分類評価

分類	評価	全市平均に対する満足度	全市平均に対する重要度
I	特に重点的に改善（満足度の向上）に取り組む必要がある	▼低い	▲高い
II	満足度は低いが重要度も低いため、優先順位が必ずしも高くない	▼低い	▼低い
III	満足度は高いが今後も取組を重点的に維持していく必要がある	▲高い	▲高い
IV	満足度を維持するため、今後も取組を維持していく必要がある	▲高い	▼低い

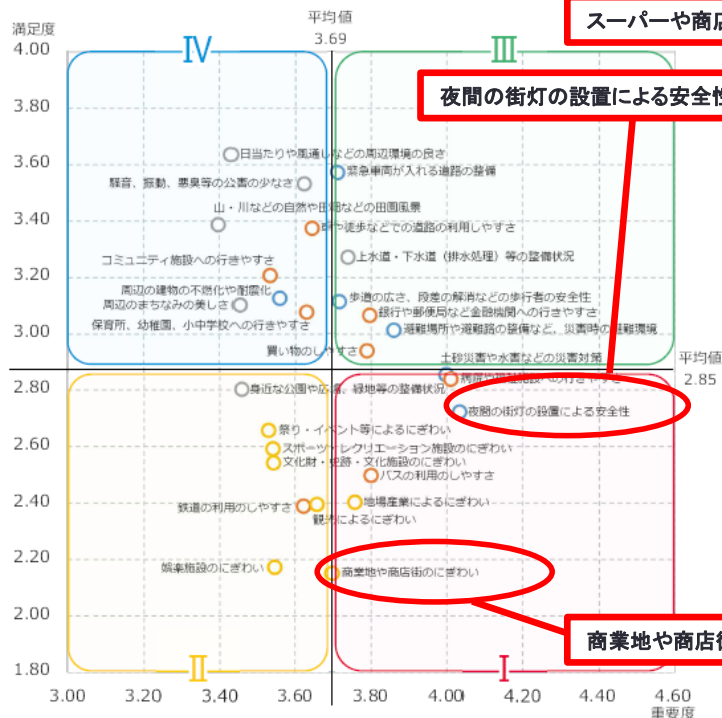
Q. 生活に必要な施設（3つまで）



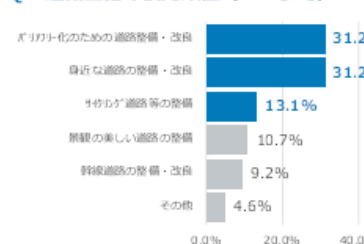
Q. バス停までの所要時間



道路空間の整備



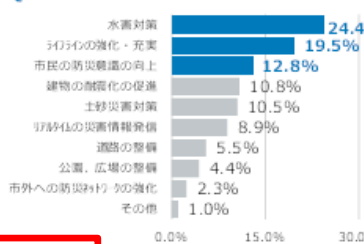
Q. 道路整備の優先順位（2つまで）



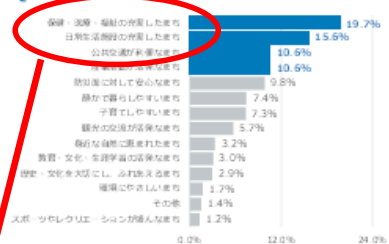
Q. 景観を守るために必要なもの（2つまで）



Q. 災害対策の優先順位（2つまで）



Q. 今後の重要なまちづくり（3つまで）

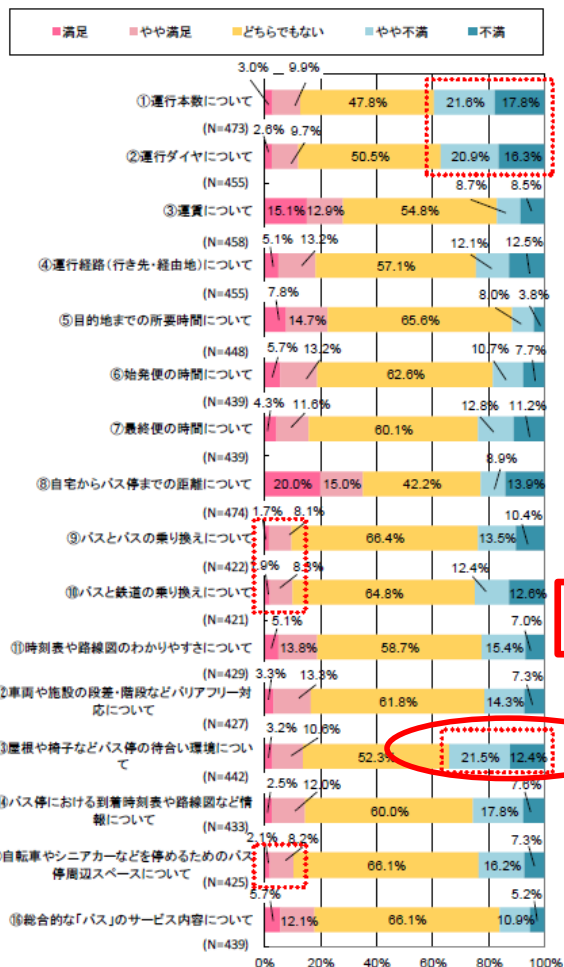


- 1 保健・医療・福祉の充実したまち
- 2 日常生活施設の充実したまち
- 3 公共交通が便利なまち

図 美祢市都市計画マスタープラン（抜粋）

## (5) 路線バスやJR美祢線の満足度や要望等（美祢市地域公共交通網形成計画）

### ア 高齢者の路線バスの満足度



### イ 高校生のJR美祢線に対する改善要望、今後の利用意向

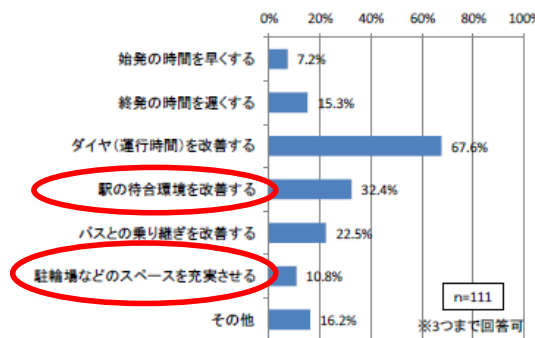


図4-38 改善点(美祢青嶺高校)

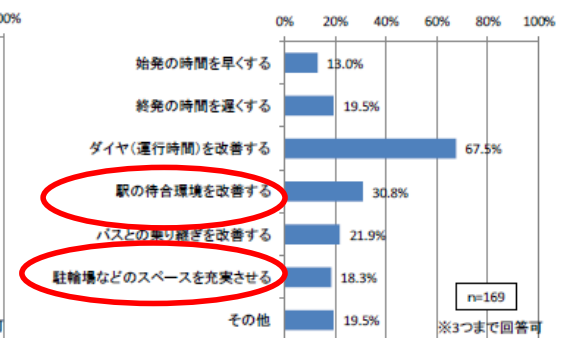


図4-39 改善点(成道高校)

屋根や椅子などバス停の待合環境について

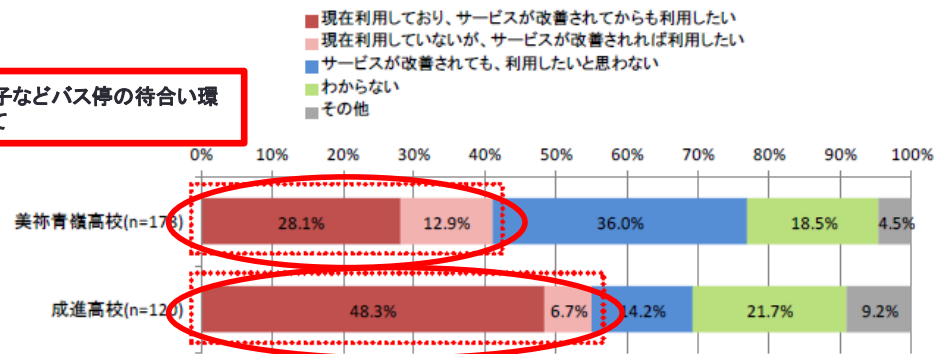


図 美祢市地域公共交通網形成計画（抜粋）

続いて、美祢駅周辺の  
課題と方針を確認しよう。

---

## 4. 課題

### (1) 課題

#### ① 都市機能の集約と整備を進めること（第二次美祢市総合計画）

- ・ 本市の広大な市域に各種機能を点在させるのではなく、都市拠点（本庁周辺）や地域拠点（各総合支所周辺）の整備を進め、本市に**必要な機能の集約**を図り、**にぎわいの創出**を図ることが求められている
- ・ 都市拠点と地域拠点をつなぎ、安全・安心で快適な生活の質の向上につなげるための基盤整備、交通・通信等のネットワークの形成が求められている

#### ② 魅力ある都市拠点づくり（美祢市都市計画マスタープラン）

- ・ 市民全体の利便性を考慮し、**公共施設の建替え等に合わせた集約化**の検討や**空き家や空き店舗の活用**、地区内の**環境整備**等を推進し、**活力と賑わいのある魅力的な都市拠点の再生**が求められている

### ③ 公共交通機関の乗継利便性の向上、待合環境の改善

(美祢市地域公共交通網形成計画 改訂版)

- ・ アンケート調査では、乗継で重要視する点として、「乗継便の情報を提示した時刻表などを用意する」が第1位、「乗継拠点の周辺で待ち時間を有効活用できる施設を誘致する」が第2位となっており、**待合環境の改善**などが求められている

### ④ 子育て支援策 (美祢市子ども・子育て支援事業計画)

- ・ アンケート調査では、「充実して欲しい子育て支援策」として、就学前、小学生ともに「**子連れでも出かけやすく楽しめる場所**」が第1位となっており、**安全が確保できる公園などの整備**(維持管理含む)・充実が求められている

### ⑤ 厚狭川河川沿いの桜の適正管理 (その他)

- ・ 厚狭川河川沿いには、約200本の桜が植樹されており、開花時期になると市内外から多くの観光客が訪れますが、ほとんどの桜が樹齢約55年と高齢で、**適正な管理や歩行空間の確保**が求められている

# 5. まちづくりの方針

## (1) まちづくりの方針

美祢市都市計画マスタープランでは、市域全体のまちづくり方針が示してありますが、ここでは美祢駅周辺に焦点を当て、分野別のまちづくり方針とその取組を示す。

### 1. 土地利用の方針

「便利で暮らしやすいまちをつくる」

- 取組① 多様な都市機能が集積した利便性の高い土地利用  
(公共施設の更新に合わせた機能の集約化を含む)
- 取組② 自然環境を活用・保全する土地利用

イメージ



### 2. 交通体系整備の方針

「快適で移動しやすいまちをつくる」

- 取組① 誰もが利用しやすい交通環境の整備・充実
- 取組② 安全で快適な歩行者・自転車空間の整備・充実

イメージ



### 3. 公園・緑地・景観に関する方針

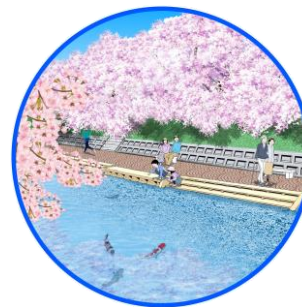
「自然とともに暮らすまちをつくる」

取組① 公園・緑地の整備・維持・活用

取組② 自然環境と調和する豊かなまちの形成

取組③ 魅力ある景観の保全・形成

イメージ

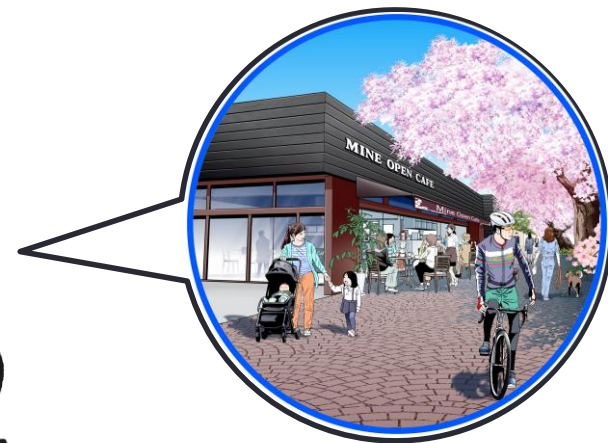




# 今回ワークショップでは

行政的な視点だけではなく、市民のみなさまとともに、どんな施設がどこにあったらいいか？どんな整備をしたいか？を考え、ともにまちの「にぎわいの再生」を図りたいと思います。

限られた資源や財源を有効的に利用するために、みなさまのご意見をお聞かせください。



ここからは、美祿駅周辺が  
将来どんな街になったらいいか、  
みんなで話し合おう！！

---

その前に、  
検討の前提条件について  
確認しよう！！

## 6. 検討の前提条件

### (1) 検討する区域

検討する区域は、美祢駅周辺の中心市街地とし、用途地域(※1)の中の商業地域(※2)を基本に、大規模な店舗や既存の地形を考慮し、下図の青色の線で囲んだ箇所とします。

※1 住むまちを住宅地、商業地、工業地などの13種類に区分することで、効率的な土地利用を目指す地域

※2 店舗、事務所等以外にも遊戯施設、公共施設、図書館、住宅等幅広い施設利用が可能な地域

### (2) 検討する内容

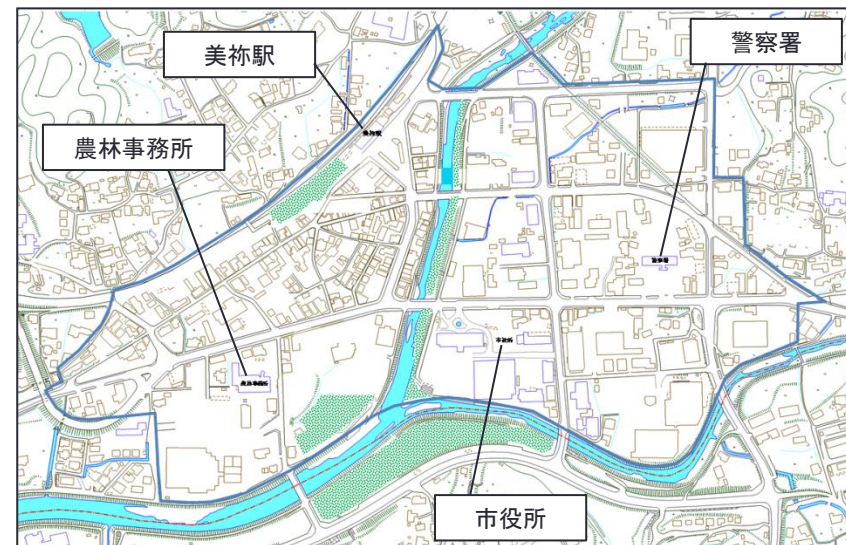
区域内の資源を活用することを前提に、以下の内容について検討します。

#### 【第1回ワークショップ】

- ① 土地利用(ゾーニング)の検討
- ② 必要な(不足する)施設の検討

#### 【第2回ワークショップ】

- ① 具体的な整備の検討



それでは、土地利用  
(ゾーニング)について  
グループで話し合おう！！

---



# 7. 土地利用(ゾーニング)の検討

## (1) 土地利用(ゾーニング)

土地の有効活用や市街地整備をはじめ、それぞれの場所の魅力を高めることで区域全体が便利で魅力ある(歩きたくなる)まちとなり、今後(将来)の中心市街地づくりの基本にすることを目的に、区域内を目的や用途などに分け配置します(ゾーニング)。

### (作業手順)

- 1 各自で、これまでの内容(参考資料を含む。)を踏まえ、地図を見渡し、「**5年、10年、20年後**、この辺りは〇〇な場所になってほしい」と思う、〇〇を付箋に記入し、地図に貼付けます。  
※〇〇は、名詞、形容詞、抽象的表現などその場所をイメージさせる内容を記述します。(付箋の色…**黄色**)
- 2 グループで、付箋の内容を確認し、内容が共通するエリアをマジックで囲みます。この時、区域内に道路以外、マジックで囲まれていない場所がないようにしてください。また、動線(人・車などの流れ)を地図に書き込むと適切な配置かどうか確認し易いです。  
※時間に余裕があれば、エリアの名前をマジックで地図へ記入します。

次に、必要な  
(不足する)施設について  
グループで話し合おう！！

---

## 8. 必要な(不足する)施設の検討

### (1) 必要な(不足する)施設

7. 土地利用(ゾーニング)で検討したエリアの実現を目的に、各エリアに必要な(不足する)施設について検討します。

#### (作業手順)

1 各自で各エリアに必要な、もしくは不足すると思われる、市の施設、店舗、公園、トイレ、駐車場などの施設を付箋に記入し、地図に貼付けます。

この時、区域内に既にある施設を貼付けても構いません。

(付箋の色・・・赤色)

2 グループで、エリア毎に貼り付けられた施設について意見を出し合い、整理します。

最後に、他のグループの  
検討結果を見てみよう。

---

自由に他のグループを見て回り、  
聞きたい内容があればグループ  
の担当職員に聞いてみよう。



以上で、本日の内容を  
終了します。

---

次回は、具体的な整備に  
ついて検討します。

皆さまにはお手間をとらせませんが、次回までに「もし、5年、10年、20年後の美祢駅周辺を一日散策することになったら？」について、想像してきてください。

美祢駅周辺での具体的な過ごし方を想像していただき、整備案の参考にしたいと思います。

老若男女、市外からこられる人、自転車でこられる人、ジョギングする人など様々な立場で想像すると、次回ワークショップでの検討が幅広いものとなります。



(例 1)

水曜日に休みが取れたので、朝早く、妻と2人で〇〇に車を駐車し、河川沿いを歩いた。少し熱くなってきたので、テイクアウトのアイスコーヒーを購入し、河川沿いの木陰で川のせせらぎを聞きながらコーヒーを飲んだ。2人で本を読もうと図書館に立ち寄り、お昼になったので、近くの定食屋でランチを食べた。ランチの後は、駅舎内に常設展示してある絵画を鑑賞し、夕方になったので、高齢の母へお土産にと近くのお店で饅頭を購入し、駐車場に戻り、帰宅した。

(例 2)

休日お昼、家族で美祢線を利用し美祢駅に下車。子ども達が駅前にある展示SLで遊びたいと言い出したので、私たち大人は、近くの店でスムージーを購入し、SLの見える東屋(公園)で休憩。お腹もすいてきたので、近くの蕎麦屋で少し遅いランチタイム。河川沿ではフリーマーケットが開催されており、子どもにぬいぐるみを1つ購入。夕方、河川敷を歩きながら、JRの時間調整もあり、図書館で次回美祢で遊ぶ場所を検索。電車の発車時刻が近づいたため駅へ急いだ。

検討の流れは、

---

作成していただいたストーリーを発表し、  
その実現に向けて整備案を話し合う

グループでまとめた意見を  
を発表



ご協力よろしくお願ひします。

---

それでは、次回のワーク  
ショップもどうぞ  
よろしくお願ひします。

本日は、  
大変お疲れ様でした。

---

美祢市建設農林部・建設課